

## 昭和52年度総会ならびに春季大会の告示

1. 期 日：5月24日（火）～26日（木）
2. 会 場：気象庁（予定）
3. 総会提出議題
  - 1) ㄨ切：2月28日（月）
  - 2) 宛名：東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁内  
日本気象学会  
封筒の表に「総会関係」と明記のこと
  - 3) 内容：議題名と提案理由
4. 研究発表
  - 1) 講演申込・予稿原稿のㄨ切：2月28日（月）—必着—
  - 2) 申込先：東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁  
長期予報課内 講演企画委員会
  - 3) 様式：本号挿入の申込み用紙に記入し予稿原稿を添えて申込むこと。原稿用紙は本紙挿入のものを使用すること。詳細は本号次頁の講演予稿集原稿の書き方等をご覧ください。
  - 4) 講演時間：討論を含め15分以内—厳守—
5. シンポジウム  
「境界層と拡散」

### 日本気象学会昭和52年度秋季大会の講演申込期日についてのお知らせ

昭和52年度秋季大会は札幌市において開催の予定ですが、諸般の事情により開催期日は、いつもより早い10月4日（火）～6日（木）の予定です。したがって講演申

し込み・予稿集提出の締切り日は7月20日（水）——必着——となりますので予めご承知願います。

（講演企画委員会）

### 第18回藤原賞受賞候補者の推薦について

藤原科学財団より、下記のように候補者推薦の依頼がありました。推薦を希望する会員は2月5日（土）までに氏名・連絡先および研究題目を明記して、担当理事立平良三（〒100 千代田区大手町1-3-4 気象庁予報課）までお申出下さい。

記

藤原賞（藤原銀次郎翁の基金による学術賞）

1. 自然科学の分野で科学技術の発展に卓越した貢献をした研究者1件を推薦する。
2. 被推薦者は原則として1人とし、共同研究者をあげねばならないときはその理由を明記する。
3. 賞状、賞牌および副賞1千万円2件以内が贈呈される。